

いのちの言の葉2025

富山県教育委員会 令和7年度いのちの教育総合支援事業

「いのちの授業（助産師）」
高岡市立中田中学校（令和7年11月実施）

「いのちの授業」 「自分のためにこれだけは知っておいて」

学校保健委員会に位置付けた講演、体験活動

- ①生徒保健委員会からの発表
- ②講演「いのちの授業」
- ③体験活動
 - ・妊婦ジャケットによる妊婦体験
 - ・沐浴人形の抱っこ
 - ・胎児の成長模型で成長の様子を知る
 - ・聴診器で自分や友人の心音をきく
- ④講演「自分のためにこれだけは知っておいて」
- ⑤PTA 会長のあいさつ
- ⑥感想・家族へのメッセージ記入



【生徒のメッセージ】

わがままばかり言うし、家でもダラダラしてばかりの私にたくさんの愛をくれてありがとう。毎日一緒にご飯を食べるときも、夜に外に出て星がきれいだと話すときも、おじいちゃんの話聞いて笑い合うときも、いつでも私は幸せです。本当にありがとう。もしかしたら、普段の家での私の反応は冷たく感じるかもしれないけれど、私はみんなが大好きです。（もう少し優しく言えるように気を付けるね）。何度も言うけれど本当にありがとう。

【生徒のメッセージ】

今まであまり考える機会はなかったけれど、今日話を聞いて、家族にはこれまでの15年間だけでなく生まれる前からたくさん迷惑をかけていたと認識しました。家族のおかげで元気に成長できた自分を自分の命をもっと大切にして生きようと思った。普段「ありがとう」と伝える機会はあまりないけれど、いつも家族に支えられていると感じています。これからも命を大切にして立派な人間になれるよう頑張ります。